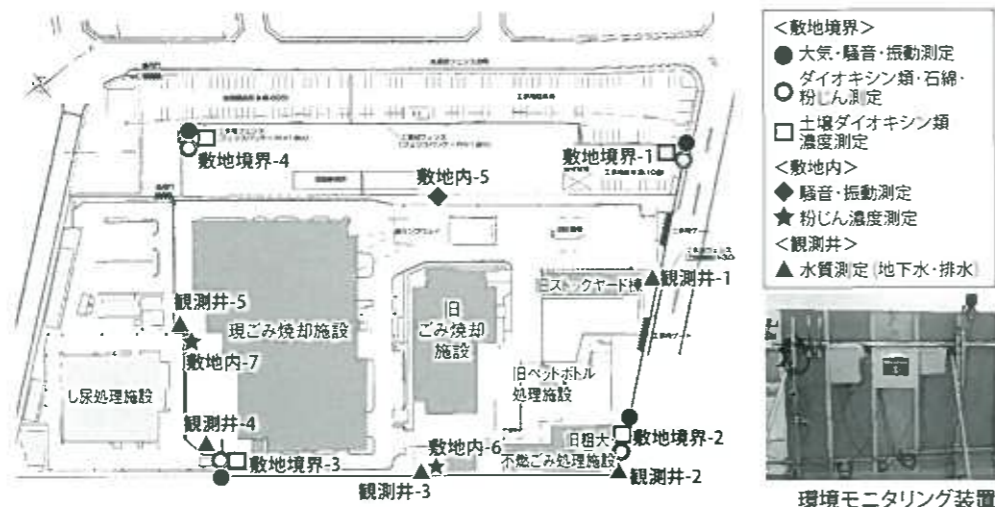


## 2-2. 環境モニタリング測定箇所

工事敷地内での環境モニタリング測定箇所は、次の通りです。

粉じん、騒音、振動は、図の位置に計測装置を設置し、常時計測を行っています。



## 2-3. 環境モニタリング測定結果

平成30年9月の環境モニタリング測定結果は、下表の通りです。

項目	環境モニタリング測定結果
粉じん (基準値:0.2mg/m)	測定地点 6カ所 (敷地境界4カ所、敷地内2カ所) すべての地点で作業中の基準値の超過はありません。
騒音 (基準値:85dB)	測定地点 5カ所 (敷地境界4カ所、敷地内1カ所) のうち、敷地境界上の地点で作業中の基準値の超過はありません。
振動 (基準値:75dB)	測定地点 5カ所 (敷地境界4カ所、敷地内1カ所) すべての地点で作業中の基準値の超過はありません。
ダイオキシン類 (大気) (基準値:0.6pg-TEQ/m)	測定地点 4カ所 (敷地境界4カ所) すべての地点で基準値を下回っていました。
石綿 (大気) (基準値:1f/L)	測定地点 4カ所 (敷地境界4カ所) すべての地点で基準値を下回っていました。
ダイオキシン類 (土壌)	測定地点 (敷地境界4カ所) すべての地点で、工事の影響による数値の変化はありませんでした。
地下水	一部の地下水採取地点でヒ素、フッ素の環境基準値の超過がありました。工事前及び前月測定値との大きな差異はありませんでした。今後も継続して確認を行います。

※「ダイオキシン類(大気)」、「石綿(大気)」、「ダイオキシン類(土壌)」の各項目については、建屋解体工事による影響がなかったことを確認しましたので、9月をもって、当該項目のモニタリング調査を終了します。

## 問い合わせ先

工事に関する情報は、高砂市ホームページで随時更新しています。

・高砂市ホームページURL: <http://www.city.takasago.lg.jp/>

### ▶ 工事に関するお問い合わせ

生活環境部広域ごみ処理施設建設推進室  
電話: 079-448-8766  
FAX: 079-448-9179  
メール: tact2860@city.takasago.lg.jp

### ▶ ごみに関するお問い合わせ

生活環境部美化センター計画管理課  
電話: 079-448-5260  
FAX: 079-448-5338  
メール: tact3420@city.takasago.lg.jp

## 【市監督員のつぶやき】 ~mottainai~

今日、我々が目指す社会のモデルとして、循環型社会という理念が提唱されている。廃棄物の排出抑制、再利用、適正処理を行うことにより、地球にある天然資源の消費を抑制し、地球を守っていこうという考えである。かつて、ケニアの環境保護活動家であるワンガリ・マータイ博士はこの考えを広めるにあたり、『もったいない(mottainai)』という日本語を世界に紹介した。

『もったいない』とは仏教用語に由来し「物体」を否定する語で、「物体」が「無くなる」こと。つまり、物の本来あるべき姿がなくなってしまい、全うさせてあげることが出来なくて申し訳ない...という後悔のニュアンスを含む言葉である。「散る桜の花びら」や、「稲穂に実る米の一粒」にまで命が宿るとみなし、すべての物体に対して、慈しみや感謝の念をもって接してきた先祖の心根が『もったいない』という価値観の根底に流れている。現在では物の価値を十分に生かし切れておらず無駄になっている状態や、そのような状態にしてしまう行為を戒める意味でも使用されている。

高砂市が市として制定されてから64年、今ごみ処理施設が大きく生まれ変わろうとしている。博士の提唱した『mottainai』の視点から自分に何ができるのかを今一度、問うてみるいい機会である。

『どうせ...自分一人が...しても...変わらない...』こんな気持ちで一日をすごしていたら、それこそ『mottainai』

# 広域ごみ処理施設建設工事 通信



北西側上空より撮影

東播臨海広域市町村圏(高砂市、加古川市、稲美町、播磨町)における広域ごみ処理施設建設工事の進捗状況等についてお知らせします。

## 高砂市

## 1. 解体工事の進捗状況

### 1-1. 北側旧建屋、旧ごみ焼却施設

既存建物解体後の埋戻し及び整地作業が完了し、現在、既設杭及び地中障害物の撤去工事を行っています。



既設杭及び地中障害物の撤去工事状況(全景)



既設杭及び地中障害物の撤去工事状況

## 1-2. 現ごみ焼却施設

地上部建屋解体後、地下部基礎解体及び埋戻し作業を行いました。  
今後、既設杭及び地中障害物の撤去作業を実施します。



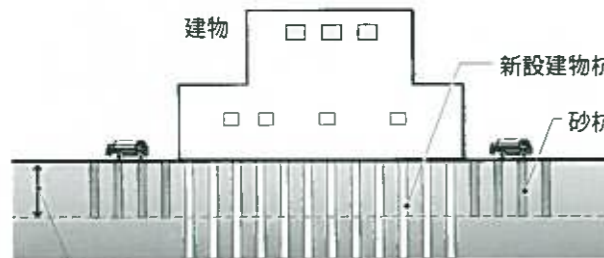
地下部基礎解体作業



地下部基礎解体作業

## 1-3. 液状化対策工事

地震時に広域ごみ処理施設敷地内の液状化を防ぎ、早期の運転再開を可能にするため、液状化対策工事を実施します。この工事は、砂杭を地中に造成する砂杭工法を採用しています。



ゆるい砂地盤(液状化の恐れが高い)  
※ゆるい砂地盤の中に砂杭を造成することにより、地盤全体を締め固めることができ、液状化を防ぎます。

液状化対策の概要図(砂杭工法)



砂杭施工状況全景



砂杭施工状況

## 1-4. 安全祈願祭

施工者である(株)神鋼環境ソリューションが、平成30年10月19日(金)に安全祈願祭を開催しました。

二市二町の市長、町長はじめ関係者が出席し、工事の安全を祈願しました。



安全祈願祭

## 1-5. 工事車両の環境保全

工事車両の通行に際して、環境保全に努めるため、湿式自動タイヤ洗浄機・トラックスケール計量機を設置しています。

また、本事業の工事関係車両であることを明示するため、車両前面にマスク表示をしています。



湿式自動タイヤ洗浄機(奥)及びトラックスケール計量機(手前)



マスク表示

## 1-6. 工事工程表

平成30年10月までの実績と平成31年2月までの予定をお知らせします。

平成30年~31年	8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月		
	10	20	31	10	20	30	10	20	31	10	20	30	10	20	31	10	20	31	10	20	28
<b>解体工事</b>																					
【北側旧建屋】	整地			工専用ゲート設置(追加)																	
【旧ごみ焼却施設】	整地			既設杭・地中障害物撤去																	
【現ごみ焼却施設】	建屋解体(焼却炉室内部機器~建屋躯体~外壁)			既設杭・地中障害物撤去																	
【地盤改良】	地下躯体解体(建屋西側エリア~焼却炉室地下)			シートバイル引抜			地盤改良工事														
<b>新築工事</b>																					
【可燃ごみ処理施設】																【ごみピット部】土留壁工			基礎杭工		
【不燃・粗大ごみ処理施設】																【タービン部】掘削~配筋・型枠			土留壁工		
<b>工事関係車両</b>																					
【通勤用】	計画	30台/日	30台/日	30台/日	30台/日	26台/日	26台/日	26台/日	26台/日	26台/日	26台/日	26台/日	26台/日	26台/日	26台/日	26台/日	26台/日	26台/日	26台/日	26台/日	
	実績	16台/日	13台/日	15台/日	15台/日	19台/日	24台/日														
【工専用】	計画	26台/日	26台/日	36台/日	36台/日	41台/日	41台/日	43台/日	43台/日	38台/日	38台/日	44台/日	44台/日	46台/日	46台/日						
	実績	6台/日	50台/日	47台/日	55台/日	19台/日	15台/日														
【コンクリートミキサー車】	実績	0台/日				2台/日															
<p>&lt;備考&gt; ※1: 工事関係車両(通勤用・工専用)は日平均台数で示しています。 ※2: コンクリートミキサー車は該当月の日最大台数で示しています。</p>																					

## 2. 環境モニタリング状況

環境保全対策を確実に実施することで周辺環境への影響に配慮した工事を行います。  
また、環境モニタリングを実施することにより、工事が適切に行われていることを確認します。

### 2-1. 環境モニタリングの実施内容

実施する環境モニタリングの内容は次の通りです。

保全項目		環境モニタリング	
大気	粉じん	敷地境界線上4地点/工事前1回、工事中毎日	敷地内2地点/工事前1回、工事中毎日
	排水	1地点/工事中月1回	
水質	地下水	敷地内観測井5地点/工事前各1回、工事中月1回	
	一般環境騒音	敷地境界線上4地点/工事前1回、工事中毎日	敷地内1地点/工事中毎日
騒音・振動	沿道環境騒音	市内8地点/年1回	
	一般環境振動	敷地境界線上4地点/工事前1回、工事中毎日	敷地内1地点/工事中毎日
交通	沿道環境振動	市内8地点/年1回	
	車種分類別交通量	市内8地点/年1回	
	交差点交通量	市内7地点/年1回	